

かぎた 美智子

Kagita Michiko



鼓阪小、佐保小の統廃合 教育的議論と平行してまちづくり議論を

奈良市議会の鍵田美智子は昨年度の市議会活動の中で、市が鼓阪小学校(雑司町)を佐保小学校(法連町)に統合しようとする問題について質問に立ち、教育的問題と統廃合される鼓阪小の跡地を利活用する都市計画の問題は別で検討するべきと主張し「イメージ参照Ⅱ、地元を交えて跡地利用を検討する協議会の設立を市に求めました。学校給食やクリーンセンター建設など、市の課題と昨年度の私の市議会活動を皆様にご報告いたします。

鼓阪小学校の跡地利活用

協議会の設立を求める

鼓阪小は少子化により、児童数が100人に満たない過少規模小学校になっています。市は早期に集団活動ができる人数を確保して教育環境を整える必要があります。鼓阪小を佐保小に統合する計画を進めています。

設の工事に着手しており、新年度予算案でも関連予算が盛り込まれており、市議会はこれを承認しました。

現在、地元と市教委で組織する「佐保地域学校規模適正化検討協議会」では、統廃合した後の学校名や通学路、スクールバスを使った通学方法、ボランティアの皆様の見守り場所をはじめ、さまざまな議論をしていただ

鼓阪小の児童を佐保小へ受け入れるため、佐保小を現地で替える新校舎建

鼓阪小、佐保小統廃合についての協議

現在

学校名や通学路、見守り場所など議論

学校規模適正化検討協議会



議論

教育的な問題や課題

鼓阪小学校敷地の一部が借地跡地利用方針決定に遅延の懸念も...



跡地利用へ、早急な別の協議会設立が必要

活性化につながる跡地利用へ
地元と一丸で協議を

議論

跡地利用を検討する問題



ています。

鼓阪小の跡地の利用については、歴史があり、避難所にも指定されている講堂を残す地域の願いが市に届き、講堂Ⅱ写真Ⅱは解体されることなく保存・活用することが決まっています。しかし

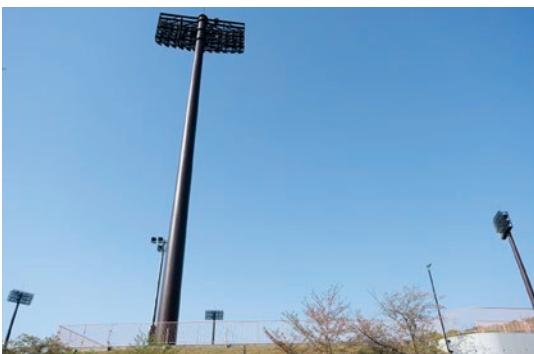
きたまちの魅力創造

鴻ノ池に新たな施設

旧奈良監獄のホテル整備と併せて市は、鴻ノ池運動公園の整備に取り組みプロジェクトを進めています。

なるような夜間照明の設置を行いました。高さ40・6メートルのLED照明灯4基が設置

昨年度は市内初のスケートボードパークを整備したほか、シャワーやトイレ、ロッカーを完備したランナーの皆様への拠点施設「ロードランステーション奈良Ⅱ写真Ⅱが完成し、4月にオープンしました。



Ⅱ写真Ⅱされました。

今後も地元選出議員として、きたまち一帯の魅力あるまちづくりを進めていくよう市に対して提案、提言に取り組んでいきます。

ながら、講堂の具体的な活用方法や、小学校跡地全体の活用については白紙のままです。

また鼓阪小の敷地の大半は市の所有地ですが、一部は近畿財務局の所有地となっており、市はこれまで財務局に借地料を支払ってまいりました。この市の所有ではない敷地について私は、統廃合後どのようにするのか、市にただし「これすら未定のままでは跡地利用の方針決定が遅れる」と指摘しました。

市は「購入も視野に検討したい」と答弁。私は、学校規模適正化検討協議会で議論



されている内容は教育的な問題や課題であり、跡地利用を検討する問題を議論する場が必要と指摘。早急に別の協議会を設立し、少子化の波に抗えない事情があるろうとも、活性化につながる跡地利用の未来に向け、地域と一丸で考えてほしいと意見を述べました。



かぎた 美智子

MICHIKO KAGITA

昭和35年1月1日

近畿大学附属高等学校 普通科 卒業

大阪デザイナー学院服飾科 卒業

国際エスティック連盟 INFAschool日本校 卒業

資格

ホームヘルパー 2級

職歴

西奈良中央病院 訪問介護課
株式会社RoundKey 代表取締役



興福院の庭園と十三仏図

市文化財に指定

奈良市法連町の興福院（こんぶいん）の庭園＝写真上＝と絹本著色十三仏図＝写真下＝が、奈良市文化財保護審議会の答申を受け、3月27日に市指定文化財に指定されました。



指定された庭園は佐保山南の傾斜地を巧みに活かし、鑑賞上の価値が高い風致景観を形成しています。

また絹本著色十三仏図は、故人を供養する初七日から三十三回忌まで13回の仏事で本尊とされる如来、菩薩、明王が描かれており、室町時代の長祿2（1458）年の作と推定されています。中世の貴重な作品で、作風も優れているとして指定を受けました。

市役所前の「憩いの空間づくり」

芝生広場を整備

西側の歩道は倍の2.5m幅に

奈良市は「憩いの空間づくり」として、市役所前にあった噴水施設や石積みを撤去し＝写真左＝、ロータリーには新たに芝生広場を整備しました。西側の歩道にあった桜並木13本は伐採され、今年が最後の開花になりました＝写真右＝。歩道はこれまで1.5m幅でしたが、工事後は2.5m幅になり、安全性が高まります。



クリーンセンター建設は当初、近隣市町との広域で運用していく方針を前提に仲川元庸市長が七条地区での建設を計画。しかし生駒市や大和郡山市が広域化の枠組みを離脱したため、奈良市が単独で建設する方向

に転換しましたが、それでも市は七条地区での建設を目指しています。市が計画案を公表してから初めてになった市議会3月定例会では、各会派からさまざまな意見が出され、建設候補地の決定が有識者らで

組織する「市クリーンセンター建設計画策定委員会」の議論を経ていないことや、地元で反対があり、市議会に対して建設反対の請願が提出されていることから、反対意見が相次ぎました。私は七条地区での建設が

新年度の予算を審議する市議会3月定例会には、市が七条地区で建設を計画している新たなごみ処理施設「クリーンセンター」II市の計画案IIに関連する予算が計上されました。私が所属する会派「新世の会」に加えて、自民党、公明党、日本維新の会の4会派は合同で、クリーンセンター関連予算などを削除（約3億3000万円）した修正案を提出。市議会は賛成31、反対5の賛成多数でこれを可決しました。



市が七条地区で建設を計画している新たなごみ処理施設

関連予算など約3億3000万円削除、新年度予算修正案可決

まちづくりや道路整備、土地買収など付帯事業も併せて総事業費の見通しが立つ

市内学校給食にカロリー不足の懸念

給食の改善、充実を要望

奈良市の小中学生に提供している学校給食II写真IIが、文部科学省が定める栄養基準（カロリー）を満たしていないことが市議会3月定例会でわかりました。市議会はクリーンセンター関連で削除した当初予算の減額分を子どもたちの給食の充実に充てるよう、市に要望しました。

と説明しています。市議会で調査した結果、

ていないこと、ランニングコストの試算ができていないこと、現在の老朽化した環境清美工場の修繕に多額の費用を要していることなどを指摘し、市はこれら財源や事業費の根拠を示した上、そこから議論のスタートになると指摘しました。



文科省の基準は650キロカロリーですが、昨年6月の市の給食の平均カロリーは647キロカロリー。11月は平均625キロカロリー。11月は平均625キロカロリー。市はこれら財源や事業費の根拠を示した上、そこから議論のスタートになると指摘しました。自校で調理している県内他市の給食の平均予算額と同様にするためには、奈良市は約1億円の財源不足となります。市議会は当初予算で減額した約3億3000万円のうち、1億円を給食の改善に充てるよう市に提言しました。